事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

10380 [長期総合計画] 第二阪和国道(和歌山岬道路)整備促進事業 分野別目標 4 政策 2 都市機能や市民生活を支える道路網の整備 施策 1 取組方針 2 広域幹線道路の整備促進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
于未区为(I)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	土木費					
会計・	項	都市計画道路費					
予算区分	目	第二阪和国道建設事業費					
	大事業	第二阪和国道建設事業					
	中事業	第二阪和国道(和歌山岬道路)整備促進事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	街路建設課	米澤 範和	5482
事業実施の根拠法令			-	関連課			•

1 事業内容

1	. 事業內符									
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要				
事業目的	事業 目 的			第二阪和国道整備関連事業						
事業内容		平成29年度 和歌山県や岬町と連携を図り ながら、国土交通省に対し要 望活動を行い第二阪和国道の 整備を促進する。	第二阪和国道藝	0年度 整備関連事業に	平成31年度 第二阪和国道整備関連事業に 伴う事務	令和02年度 第二阪和国道整備関連事業に 伴う事務	令和03年度 第二阪和国道整備関連事業に 伴う事務			

2 事業コスト

事業費等 (千円)		平成29年度		平成3	平成30年度		平成31年度		2年度	令和03年度	
于 术貝寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 と 費	985	502	435	164	437	176	441	0	441	(
伸び率	(%)	△66. 1%	△75. 9%	△55.8%	△67. 3%	0.5%	7. 3%	0.9%	△100%	0%	0%
	正規職員	9, 731	8, 296	7, 513	7, 433	6, 766	8, 538	8, 538	0	8, 538	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
	小計	9, 731	8, 296	7, 513	7, 433	6, 766	8, 538	8, 538	0	8, 538	C
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
その	の他	0	56	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	(税等)	985	446	435	164	437	176	441	0	441	C
所要人数	正規職員	1. 22	1.04	0. 94	0. 93	0.84	1.06	1.06	0.00	1.06	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	i 内訳	管外出張旅費	333, 00	00円							

3 目標及び実績

<u> </u>	日保及U· 夫 順							
	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	要望活動回数		目標値	2	1	1	1	1
		回	実績値	0	1	1		
活動指標			達成度(%)	0%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	要望書提出件数		目標値	20	10	10	10	10
		件	実績値	0	14	12		
成果指標			達成度(%)	0%	140%	120%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	F (177 - 1 MVH)	· III			
市	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方向性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

	順調に事務を執行した。
担当課評価の根拠	
見直し・改善内容	なし